

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	主婦・主夫	カヴァー	ニート
	ウロボロス					
オプション			年齢	4(体は19)	性別	女
覚醒	素体	衝動	解放	初期侵食率	42	%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉	2	
回避			知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術: 歌唱	2		知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
愛すべきゴムの王(ラヴィス・ダストリイ)		10r				セットアップ始動 浸蝕9
波立つ衣(ウェイピン・ウィーピン)	白兵	12r		35		浸蝕値6
滑らかなる大波(ヴィロード・ピロウス)	白兵	12r		35		浸食値9 範囲
躍々たるオレ達(ガーディ・パディ)	白兵	12r		65		浸食値15 マスビジョン

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ナイフ					
怨念の呪石					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
複製体	P	N			
波城 瑠衣	P 純愛	N 嫌悪			
	P 連帯感	N 侮蔑			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	2	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	3	2	メイン					
効果:								
背徳の理	5	3	オート					
効果:								
極限暴走	1	3	常時					
効果:								
ギガンティックモード	1	3	メイン					
効果:	複製体で取得							
インスタントボム	7	4	メイン					
効果:	Lv*2の装甲無視攻撃							
螺旋の悪魔	7	3	セットアップ					
効果:	Lv*3攻撃力							
幻想の獣王	5	6	マイナー					
効果:	Lvd+							
スーパーランナー	1	1	マイナー					
効果:	シーン一回戦闘移動							
マスビジョン	5	6	メジャー					
効果:	レベル*5 シナリオ3回							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

波城瑠衣の複製体(デュブリケート)。ウロボロスの中でも更に際立った血統を持つ波城の力の研究の副産物。ウロボロスのシンドロームを再現することにのみ尽力したクローンの為、色彩が全く異なる上、精神構造も似ていない個体が生まれた。更に、そこまでしても尚超血統を再現するには至らなかった。精神を乱さない為に研究所が教えなかったため、波城は彼女が自身のクローンであることは知らない。

レネゲイドを精密にコントロールし、更に広域に放出することもできる波城に対して、風洞は細やかなRCが全くと言っていいほど行えず、かといって広域に渡って破壊を行う程の力も無かった。更に肉体構造だけは波城に酷似していた為、オーヴァードとしては非常に脆弱な身体を持つ。はつきり言って、研究所において彼女は失敗作以外の何者でもなかった。

失敗作ではあるが、ウロボロスを宿しているという点でのみ彼女は生を許された。波城の実験に並行して行われる風洞の実験では成果は全く上げられず、彼女は屈折した精神性を歪めたまま成長させていくこととなった。表面上強く振る舞うが内心は非常に脆く、何をしても自分は駄目だという思いを抱える。

そんな彼女に転機が訪れたのは、研究所の滅びの日だった。気付けば、彼女は研究所の外に居た。衣服は夥しい量の血で染まり、脳内は解放感、全能感だけが支配していた。薄い記憶の中には、内なる化け物の囁くままに戦い喰らう快感だけが残っていた。その日から、彼女は衝動に身を任せ、意図的な暴走状態に陥ることで戦術を覚えたのだ。唯一の成功体験は酷く彼女を依存させることになる。暴走し周囲のレネゲイドを取り込んだ風洞は強力なオーヴァードだが、通常時は一般人と良い勝負である。

その後、職を探すという概念すらなく気ままに生きている所をUGNに捕獲される。今はお金が欲しい時にだけUGNに協力する立派な引きこもりである。世間的にはニートと化した。UGNは別に好きではないが、FHに行く度胸は無い。

波城に対しては大好きだけど大嫌い。大嫌いだけど大好きという相反する感情を抱いている。自身では強い対抗心があることだけを自覚している。髪や目の色の為にそうは見られないが、実は非常に良く似た顔をしている。波城に比べて身長が若干低く、体重が若干重いことがコンプレックス。

名前は自分で考えた。波城に対抗し、辞書を引きながら正反対の意味の漢字を並べただけである。

最近興奮すると角生える様になってびびってる。何これ？

優先順位 波城>自分の命≧仲の良い人>自分の利益>仲の良い人の友人 の順番で優先。これ以下は友人以上の頼みかお金が発生しない限り関わろうとしない行動基準 逃走→撃破の順番で試みる。自分への危害を試みる相手が出て来るとまずUGNを呼ぼうとする。波城や仲の良い人へ危害を及ぼす相手は自分の手で処理したがる。関係ない相手はお金がもらえるなら戦う。自分に関係の無い人の生死には全く興味が無い。